



ダイヤル119



2011(平成23)年9月1日

No.51

9月1日は防災の日
住宅用火災警報器普及員による防火訪問
活動にご協力を願います.....
救急フェア開催
八街消防署庁舎耐震改修及び
増改築工事のお知らせ
ご協力ありがとうございます
(消防協力者表彰)

東日本大震災 緊急消防援助隊出動!!



は、地震発生直後から消防組合を構成する市町等とともに被害状況について情報収集・確認を行いましたが、幸いにも人命にかかる被害はありませんでした。しかしながら県内及び東北地方沿岸部において甚大な人的被害が発生したことから、消防庁長官から緊急消防援助隊出動の指揮を受け、当消防組合は緊急消防援助隊千葉県隊として、3月20日から5月11日において6回にわたり、47名の消火部隊・救助部隊・救急部隊・後方支援部隊が出動し任務がありました。なお、6月6日をもって東日本大震災における緊急消防援助隊の活動が終了したことから、6月9日に解隊式を行いました。

平成23年3月11日14時46分、三陸沖を震源とした日本海側観測史上最大のモーメントマグニチュード9.0を記録、巨大な津波が発生し太平洋沿岸部に壊滅的な被害をもたらしました。

大地震発生!!

隊長のコメント

平成7年に発生した
神・淡路大震災の教訓
踏まえ、大規模災害時
おいて被災した都道府
内の消防力では対応が
難な場合に、国家的觀
から人命救助活動等を
果的かつ迅速に実施し
るよう、全国の消防機
相互による援助体制を
築するため、平成7年
月に創設され、平成16
4月に法制化されました

だつた。人の手だけでの検索は困難で、大型の重機などでもっとあれば早く広い範囲の検索が可能であった。

災害時の生存率は、発生から72時間を超えると急激に低下すると言われている。それでも、救助を待っている人がいる。絶対に助けられる人がいる。そのことを強く思い死に検索をした。残念ながら生存者は発見できなかつたが千葉県隊の活動としては、ご遺体を地上に出すことことができた。微力な援助しかできなかつたが、早い復興をから願っています。

9月に入り熱中症のピークは過ぎましたが、まだまだ油断は禁物です。熱中症による救急搬送者は昨年と比べ非常に増えました。中には不幸にも亡くなられたりする事例も報告されています。秋には稻刈りや体育祭などと熱中症になる危険が多くあります。ただ、適切な予防をすれば防ぐことができます。熱中症予防の正しい知識をもち、自分の体調の変化に気をつけ、周囲の人にも気を配り、予防を呼びかけ合つて、健康被害を防ぎましょう。

●熱中症とは・

●熱中症の予防法

こまめな水分・塩分補給をしてください。

温度調節をしましよう。

の不思議 日常と軽い不思議
ましょう。

スの良い食事と体力づくりを
しましよう。

中症予防を忘れないようにして
ください。

熱中症になつた時は…

3 水分・塩分を補給する。

脇の下、太もものつけねを
冷やしましょう。
自力で水を飲めない、意識
がない場合は、直ちに救急
車を要請します。



熱中症になつた時は：

衣服を脱がせ、体を冷やす。
水分・塩分を補給する。

佐倉市八街市酒々井町消防組合公式ホームページ (PC)

住民の皆さん及び事業所の皆さんへお伝えしたい情報を掲載しています。

※読み取ったアドレスをパソコンに転送しご覧になるか、スマートフォンなどでご覧ください。

皆さんは、なぜ防災の日を9月1日としたかご存知ですか？

9月1日は、1923年(大正12年)に関東大震災が発生した日であり、暦の上では二百十日に当たり台風シーズンを迎える時期なのです。

また、昭和34年9月に発生した「伊勢湾台風」によって戦後最大の被害を被つたことが契機となり、地震や風水害等に対する心構えを育成するため昭和35年に「防災の日」が創設されました。それ以降、防災に関する訓練やイベントが、全国各地で数多く開催されるようになりました。そして昭和57年からは9月1日を含む8月30日から9月5日までの1週間を防災週間と定め、防災に対する意識の高揚を図る週間とされています。

皆さんの家庭や職場などでも、もしもの災害に備えて避難経路や家族間での連絡のとり合い、非常時の役割分担を話し合っており、いざという時に備えています。

△**かけ崩れ**

大雨で地面に大量の水分がしみ込み、弱くなつた斜面が突然崩れ落ち、突發的で瞬時に発生します。かけ崩れを引きこす水は表層近くを流れ中間流で、比較的短時間の豪雨がもつとも影響します。

△**土砂災害の「前ぶれ」**

大雨によって山やかけの地盤が軟らかくなつたり、川の水が急に増水した時は危険です。

△**前ぶれ**

ゲリラ豪雨は事前に予測することが難しいのが特徴です。

△**土砂災害の「前ぶれ」**

今年3月に発生した東日本大震災の影響により、地盤がもろくなつていることも考えられますので、危険が迫るぎりぎりまで自分は大丈夫といふ気持ちを持たずに、少しでも危険を感じたら無駄になること

△**薬物中毒**

子供の手の届く所には置かないようになります。

共同指令センターについてのQ&A

Q1 なぜ、指令業務を共同で運用するのですか。

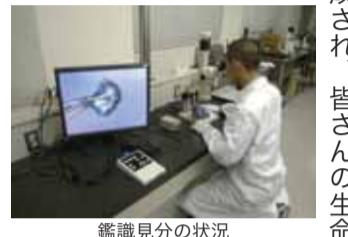
A1 約することで業務の効率化及び災害情報の一元化

2011年（平成23年）9月1日（51号）



立入検査の状況

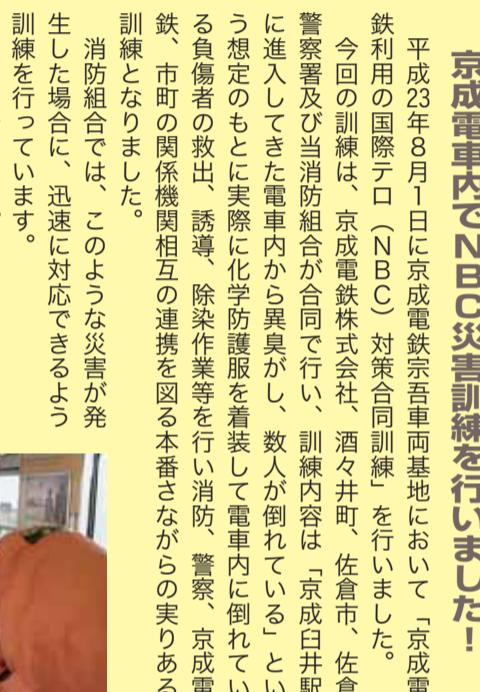
できる限りの施設を利用することで、安心して使用する皆さんに安心していただけるよう、施設の利用を促進していくことを目標としています。



鑑識見分の状況

社会環境の変化により、建築物の規模や使用形態も複雑になり、高齢化に伴う各種施設が増加し、悲惨な火災は後を絶ちません。

そこで、査察調査課では、大規模な建築物やガソリンスタンド等の危険物施設などに立ち入って検査を行い、それらの施設が法令に基づき正しく安全に管理されているか、また、それらの施設を利用する皆さんが安心して使用できるよう、施設の利用を促進していくことを目標としています。



NBC災害とは何のこと？

消防組合では、このような災害が発生した場合に、迅速に対応できるよう訓練を行っています。

N災害 原発事故による災害や、核燃料、放射性物質等を使用する施設などで発生する災害です。

B災害 生物剤（病原菌）などを散布する行為による災害です。

C災害 一酸化炭素中毒や有毒ガス（硫化水素等）神経ガス（サリン等）、毒劇物などに曝露される事によって生じる災害です。



「平成22年度情報公開制度及び個人情報保護制度の実施状況」

消防行政に関する住民の皆さんのご理解を深めていただき、住民主体の公正で開かれた消防行政を目指して、情報公開制度及び個人情報保護制度を実施しています。

情報公開制度

実施機関別公文書の開示請求件数と処理状況（件）

実施機関名	請求件数	公文書件数	決 定 内 容 な ど				
			全部開示	部分開示	不開示 (不存在など)	却下	取下げ
管理者	16	15	0	15	0	0	1
議会	0	0	0	0	0	0	0
監査委員	0	0	0	0	0	0	0
合 計	16	15	0	15	0	0	1

*請求された公文書の主な内容
防火対象物・危険物施設及び救急に関する文書など。
情報公開審査委員に対する不服の申出、相談及び苦情など…なし

個人情報保護制度

自己情報の開示請求件数と処理状況（件）

請求件数	公文書件数	決 定 内 容 な ど				
		開示	一部開示	不開示	不存在	取下げ
7	7	0	7	0	0	0

*請求された公文書の主な内容
火災及び救急に関する文書など。

*個人情報保護委員に対する不服の申出、相談及び苦情など…なし

*口頭による開示請求…4件

広報紙「ダイヤル119」は、昭和60年に創刊し今年で25周年を迎えました。この間、管内住民の皆さんの貴重な意見をいたしましたが、今号よりタブロイド版に規格を変更し、更に記事の充実と読みやすさを求めてまいります。これからも広報紙「ダイヤル119」をよろしくお願いします。

（いずれの方も八街市在住）

編 集 後 記



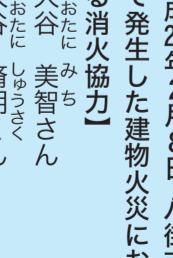
熊上 広子さん



カミエミエ子さん



松井トシエさん



山田ショコさん

ご協力ありがとうございます。

消防活動にご協力いただいた方に、消防組合から感謝状を贈りましたので、ご紹介します。

★消防協力者表彰

八街消防署長表彰

【就任】平成23年5月17日付 小須田 権（こすだみのる）氏 富塙忠雄（とみづかただお）氏 中村孝治（なかむらこうじ）氏

【退任】平成23年4月1日付 檀谷正彦（だんやまさひこ）氏 藤崎良次（ふじさきりょうじ）氏

【就任】平成23年5月17日付 岡村芳樹（おかむらよしき）氏 川島邦彦（かわしまくにひこ）氏

【退任】平成23年4月29日付 越川廣司（こしかわひろじ）氏

なお、7月8日付で、議長に中村孝治氏、監査委員に内海和雄氏がそれぞれ就任しました。

【平成23年2月8日、八街市沖で発生した建物火災における消火協力】

大谷 美智子（おおたにみちこ）氏 大谷 優朔（おおたにしゅうさく）氏